



エネルギー業務運営及び 関連工事監理業務等委託(その3)について

会場整備局エネルギー部

1 審議事項

エネルギーFAの計画・設計業務支援と各会場の仮設電源設備の工事監理、及び大会時の業務運営を担う、「エネルギー業務運営及び関連工事監理業務等委託(その3)」について委託契約を締結する。

2 背景

- ➤ 2020年度、簡素化によるコスト削減方策の実現に向け、全会場共通の計画業務支援と、各個別会場の特性を考慮した仮設電源整備に関する技術的な検討、各ステークホルダー・関係FA等との調整及び設計監修を実施してきた。
- ▶ 2021年度、全会場で仮設電源設備の設置工事が開始される ため、各会場で関係FAと詳細調整を行いながらの工事監理と 大会時の業務運営が必要である。
- ➤ そのため、従前の方針や計画内容、各会場の特性を十分熟知した人材による継続的な業務支援が必要となる。

3 業務委託の内容・期間

エネルギー業務運営及び 関連工事監理業務等委託(その2) エネルギー業務運営及び 関連工事監理業務等委託(その3)

	2020年度	2021年度
	2020年8月~2021年3月末	2021年4月~2021年12月末
各会場 共通事項の 支援	・簡素化によるコスト削減検討 (BRSコンパウンドの仮設発電機削減によるコスト 削減方策等) ・各種既存戦略の更新 (大会時電力需要想定の見直し等) ・テクノロジーリハーサル2(TR2)電源に関 する技術検討 ・IOC、OBS会議の技術検討	 ・各種既存戦略の更新 (FAエネルギー運営方針 各FAの簡素化検討等を踏まえた計画変更 等) ・電力需要変更対応 ・運営人員研修対応 ・大会資料取りまとめ ・IOC、OBS会議の技術検討
	・各会場での簡素化によるコスト削減検討・コスト削減検討を踏まえた電力量の見直し	・各会場での簡素化検討等を踏まえた計画変更対応・コスト削減検討を踏まえた電力量の見直し
各会場 支援	設計監修 ・工程調整 (VIS/VIG) ・各ステークホルダー、関係FA等との調整業務 法令対応(各種申請書の作成含む) TR2、テストイベント電源に関する技術検討 工事	設計監修 名ステークホルダー、関係FA等との調整業務 工程調整 (VIS/VIG) 法令対応 工事 大会時
	監理	監理 運営支援 監理

4 契約関係

①執行見込額: V5予算内

- 業務毎人工の積み上げと国交省単価、東京都積算基準により算出。
- 2020年度の業務委託によって、BRSコンパウンドの仮設発電機削減や、 各FAの協力のもとBOHへの電気供給方法の簡素化などを通じ、コスト削減を達成。

② 予定調達方式

• 契約方法は調達管理委員会にて審議。

(2016年度から「エネルギー供給検討業務委託」・「エネル ギー業務運営及び関連工事監理等業務委託」を受託し、業務運 営や設計・工事監理のノウハウを有する、東電タウンプランニ ング(株)と特別契約することとしたい)

③ 予定契約期間:2021年4月~2021年12月末

5 支援体制の推移と業務委託の契約額

